

授業科目名	がん看護学		担当教員	◎千葉 恵子、岡本 明美 鈴木 玲子	科目ナンバリング NE403
選択	開講年次：4年前期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

がんに関する一次、二次、三次予防におけるチーム医療のかかわりと看護のあり方について話し合う。がんを患う対象者と家族への心のケアや症状マネジメント、日常生活の援助や、特殊な治療を受けるために必要な患者教育とサポート及びがん看護に関する最新の知識と技術について、臨地における専門家を交えて話し合う。

【授業目的・目標】

1. がんの疫学的データと社会への影響について理解する。
2. がんの一次、二次、三次予防に向けた最新の対策と医療チームの役割について理解する。
3. がん患者とその家族に対する影響について理解する。
4. がんの多様な症状に向けた看護技術について説明できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- | | | |
|------|-----------------------|------|
| [01] | がん医療の理解とがん看護 | (岡本) |
| [02] | がんの病態と集学的治療 | (岡本) |
| [03] | がんになった人とその家族の理解および看護 | (岡本) |
| [04] | がん患者に対する治療と看護1 手術療法 | (千葉) |
| [05] | がん患者に対する治療と看護2 化学療法 | (千葉) |
| [06] | がん患者に対する治療と看護3 放射線療法 | (千葉) |
| [07] | がん患者に対する治療と看護4 補完代替療法 | (鈴木) |
| [08] | 緩和ケア | (千葉) |

【教科書】

鈴木久美 林直子 佐藤まゆみ(編)2021：看護学テキスト NICE がん看護 様々な発達課題・治療経過にあるがん患者を支える 南江堂

【参考書】

指定なし

【評価方法・評価基準】

小テスト(30%)・定期試験(70%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：2年次、3年次の成人看護学「成人看護学概論」「慢性期援助論」「急性期援助論」、「エンドオブライフ看護学」の授業で学習したことを振り返ること。また、教科書を事前に読み学習しておく。

事後学習：講義毎に振り返り復習する。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 根拠に基づいた看護実践能力、Ⅲ. チーム医療におけるコラボレーション能力、Ⅵ. 継続的に専門性を向上させる実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

試験の回答は試験期間後にフィードバックする。

【備考】

特になし